



実力拮抗の好試合が続出

第41回全日本少年サッカー大会 宮城県大会

The 41st Annual Japan Juvenile Soccer Tournament Miyagi prefecture convention

2017年末に鹿児島県で行われる決勝大会への出場権を争い、激戦が展開された

第41回全日本少年サッカー大会宮城県大会

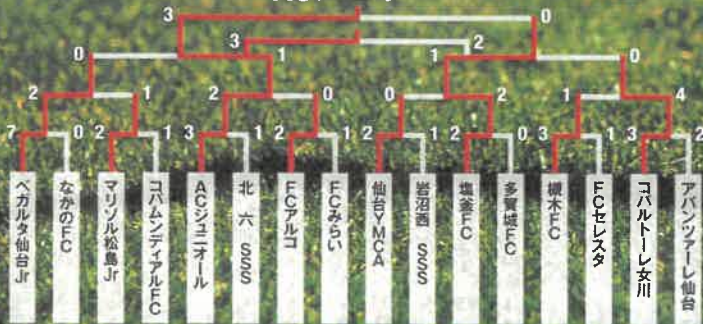
(11月11日・みやぎ生協めぐみ野サッカー場、18、19日・ひとめぼれスタジアム宮城)。

19日に行われた決勝戦はどちらも高い組織力を備えるACジュニオールと塩釜FCが熱戦を繰り広げた。

撮影●松田純二郎 エ●平川元



ACジュニオール



Finals

激戦を勝ち抜いた両チーム
組織力でACジュニオールが2年ぶり4回目V

11月19日。暦の上では、まだ秋のはずが午前中から雪が降り、気温も5度程度。冬到来かと選手たちの体はこわばったが、サッカーの神様は決勝戦という晴れ舞台に挑む両チームに少しだけ「褒美」を与えた。試合開始直前になって雪がやみ、わずかが光も差し込んできた。

激戦を勝ち抜き、決勝まで勝ち上がってきたのは、前回の覇者・ベガルタ仙台ジュニアを準決勝で破り、意気上がるACジュニオールと、守備のバランスがよく、分厚い攻撃が持ち味の塩釜FCジュニア。ジュニオールは2015年に全国大会出場を果たすなど、全国経験が豊富。一方の塩釜はこれまで3度決勝戦に進出するもいずれも破れており、4回目となる今回の悲願達成が期待された。

キックオフ直後から両チームが球際で激しさを見せる。どちらの選手も気合い十分でアタックを仕掛ける。ジュニオールのトップ・内山蒼斗を自由にかきまわし開始早々から塩釜がキャプテン・衣川蒼斗と小野寺慧悟が強めのマークを見せる。序盤は互いが良さを見せ合う中、9分、塩釜にビッグチャンスが到来。味方からのパスが相手選手に当たり、浮いたところをゴール前で佐藤勇が前へ出てきたGKの頭上を越すヘディングシュート。先制点かと思われたが、ゴ

前半はこのまま終了し、1-0とジュニオールが1点リードで折り返す。

ジュニオールの勢いは後半も止まらず立て続けに追加点を挙げる。26分、ゴール前でボールを奪った内山からパスを受けた天坂陸斗が放ったシュートは相手選手に当たりゴールを空しくして吸い込まれた。28分はDFの市川輝宗とGK寺崎龍二郎のパス交換が中途半端になったところを内山が見逃さず、ボールを奪うと迷わずシュート。寺崎は手に当たってもボールはネットを揺らした。その後、塩釜はCB衣川を上げるなどして打開を図り、また、市川のバーをたたくロングシュートなど惜しい場面もつくったもののゴールは奪えず、力尽きた。

「耐えるのも慣れているし、どんな展開でもばたばたしない」と選手に全幅の信頼を置く内田桂太郎監督は勝利が決まった瞬間、笑顔に。決勝出場選手の中では唯一の女子で、CBとしてディフェンスラインを統率した石井愛瑠キャプテンは「プラン通りに試合を運べた。諦めずにプレーする自分たちのスタイルが勝利につながった」と達成感を口にした。

一方、敗れた塩釜の千田進監督は「当然対策はしていたが、思った以上に相手トップの内山くんが効いていた。力負けです」と相手をたたえた。高い組織力と強いメンタリティを併せ持ったジュニオールが2年ぶり4回目の優勝を果たし、大会は幕を閉じた。

なお、3位決定戦ではベガルタ仙台がコバルトレ女川・石巻ジュニアを延長戦の末、3-2で破った。

ライン直前でジュニオールの川村光流がクリアし、チームをピンチから救う。その後、徐々にジュニオールが押し返し始める。17分、ジュニオールに待望の先制点が生まれる。流れの中、渡邊幸輝が相手陣内センターサークル付近から送ったクロスで二階堂真駿が右足でダイレクタに合わせる。ボールがゴールネットを揺らすと選手たちは喜びを爆発させた。



4度目の決勝進出で、初の全国大会へと重宝込んだ選手だったが3-0で取れ去った



ジュニオールはキャプテンの石井カDFラインを中央で統率、無失点に抑えた



(写真上)延長戦まで攻守に渡り、互角の戦いが繰り返された。【写真中】コバルトレは高い攻撃力の守り人は見当たらない。【写真下】守備も落ちない塩釜が総力でコバルトレに勝利



コバルトレ女川・石巻ジュニアは速いパスが魅力のチーム。塩釜FCはディフェンス力をベースに手堅いサッカーで勝ち上がった。コバルトレがどこまで塩釜のゴールに迫れるかがポイントとなったこの対戦は、誰もがPK戦突入を頭に浮かべた49分、右からのクロスを入塩釜・坂本鴻太が左足で決め、激戦に終止符を打った。

前半、攻撃の意識が高かったのは塩釜で、4分にキャプテンの衣川藍斗がチーム初シュートを打ちチームを鼓舞。攻勢に出たいコバルトレは10分にビッグチャンスを手にする。流れるようなパスワークで相手守備陣を翻弄し、ゴールに迫ったが得点には至らず。両チームとも守備が堅く、点が入る雰囲気のないじれた展開の中、19分には塩釜・坂本がペナルティエリア外から思い切ったシュート

Semi Finals

延長終了直前、塩釜がゴールを決める
コバルトレは攻撃が不発

を放ったがコバルトレのGK首藤星哉が横っ飛びでセーブした。後半はコバルトレのエンジンがようやく温まり、次々とチャンスを生み出していき、どうしてもゴールを奪えない。両チーム無得点のまま後半の20分も過ぎ、試合は延長戦に突入。延長前半の42分、コバルトレ・吉本龍馬が強烈なシュートを放ったが塩釜GK寺崎龍二郎が好セーブでコーナーへ逃げる。寺崎は試合を通して集中力が高く、ビッグセーブを連発した。そして、延長終了直前の49分、塩釜に歓喜の音が訪れる。坂本が塩釜に待望のゴールをもたらした。チーム4度目の決勝進出が決まった。



ベガルタ仙台ジュニア 0 (前半1 後半0) 1 ACジュニオール AC Junior Miyagi

コバルトレ女川・石巻ジュニア 0 (前半0 後半0) 1 塩釜FC Siloguma



Semi Finals

決め手に欠けたベガルタ
ACジュニオールは虎の子の1点を死守

戦前の予想ではベガルタ仙台ジュニア有利とする向きが多かったものの、ACジュニオールの勝利へのモチベーションは非常に高く、熱戦が期待された一戦。技術にたけバリエーションの多いベガルタの攻撃を、ジュニオールの高い組織力でどこまで守れるかという構図となった。試合開始直後はベガルタペース。3分には猛攻を仕掛け、連続でシュートを浴びせるが、ジュニオールの守備は堅く得点を許さない。ベガルタは三浦愛翔がボールを散らし、どんどん攻撃の形をつくっていく。一方のジュニオールはトップの内山蒼斗が前線でボールをキープし、虎視眈々とチャンスをうかがう。13分、ベガルタは攻撃では高さを生かし、守備時に内山をケアする目的で有賀丈晴を投入。試合の主導権をさらに強固に握るため策を打った。しかし、先に得点し

たのはジュニオール。18分、川村光流の左CKを則本悠大が見事なヘディングでゴール左にたたき込み、先制点を奪った。1点ビハインドとなったベガルタは後半開始から有賀を前線へ送る。立ち上がりはベガルタが攻勢を強めるなど、両チームとも球際で激しく争うシーンが見られた。30分、ベガルタのシュートはゴールライン寸前でクリアされ同点のチャンスを逸する。時間がたつにつれ、焦りからミスが増えていくベガルタに対し、食らいつくディフェンスを最後まで見せたジュニオールが、1-0の際に試合をものにした。ジュニオールの内田桂太郎監督は「選手たちは自信にあふれていた。前から行くゲームプランも子どもたちが選択した。恐れず強気の姿勢でいったことが勝利につながった」と笑顔で語った。



(写真上)どちらのチームも陣を全面に出し、守備の攻防は実に激しかった。(写真中)ベガルタは陣地をなくゴールチャンスをつくるも生かせず。(写真下)橋内隆一の高い守備力を誇るジュニオールがベガルタを突き

First Round

手に汗握る熱戦が繰り広げられるも
地方に勝るチームが着実に準々決勝へ

1回戦の8試合はベガルタ仙台ジュニア×なかのFC、マリソル松島ジュニア×COPAMUNDIALFCSE
NDIA Jr.、ACジュニオール×北六
サッカースポーツ少年団、FCアルコ×
FCみらい2002、仙台YMCAサッ
カークラブジュニア×岩沼西サッカー
スポーツ少年団、塩釜FC×多賀城フット
ボールクラブ、槻木FC×FC・セレス
タ、コバルトレ女川・石巻ジュニア×
アバンツァーレ仙台SCという顔合わせ。
ベガルタ対なかのは地方に勝るベガル
タがなかのを圧倒、前半に2点、後半5
点を奪い7-0で快勝。ベガルタは崩し
の形も豊富で、多様な得点パターンを見
せた。

マリソル対コバの戦いはマリソルが2
-1と接戦をものにした。前半にマリソ
ルが2点、コバが1点を奪う。後半も両
チームが持ち味を出して攻め合う展開
も、最後はマリソルが堅い守備でコバに
追加点を許さずリードを守りきった。

ジュニオール対北六の激突はジュニ
オールが主導権を握る展開。前半に2点
リード。後半も30分に追加点を奪う。北
六は32分、1点を返すが、同点とするま
での力は残っておらず、3-1でジュニ
オールが勝利した。

アルコ対みらいの一戦はアルコが優位



に試合を進め2-1で勝利。前半18分に
先制すると、後半開始直後にも追加点。
その後みらいは攻勢に転じたが37分に1
点を返すが精いっぱい。終了間際のC
KのチャンスにはGKまで前線へ上げて
勝利への執念を見せたが実らなかった。
Y.M.C.A.対岩沼は後半に2得点を挙げ
たY.M.C.A.が逆転勝利した。4分に先
制した岩沼西を追う展開の中、Y.M.C.A
は34分に同点に追いつくと、その直後の
35分にもゴールを奪って一気にゲームを
引っくり返し2-1で勝利を手にした。
塩釜対多賀城の戦いは塩釜が盤石の試
合運びを見せ2-0で多賀城を破った。
前半はそれぞれ1点ずつ上げた一方、多
賀城には攻撃の形をなかなかつくらせ
ず、安定した守備力も見せた。
槻木対セレスタは前半の静かな展開か
ら、後半は一気にゴールを奪い合う流れ
に。両チーム無得点で折り返すと、セレ
スタが26分に先制。しかし、槻木がすぐ
に反撃に出て、30分に同点とする、そ
の後、32分、37分と追加点を上げ、3-
1でセレスタを退けた。
コバルトレ対アバンツァーレは1回
戦屈指の激闘となった。2-2の同点か
ら、39分にコバルトレがPKを獲得、
これを確実に決め、準々決勝へと駒を進
めた。



Quarter Finals

ベガルタは薄氷の勝利
勝った他3チームは盤石の戦いぶり

準々決勝はベガルタ仙台ジュニア×マ
リソル松島ジュニア、ACジュニオール
×FCアルコ、仙台YMCAサッカーク
ラブジュニア×塩釜FC、槻木FC×コ
バルトレ女川・石巻ジュニアという
カードになった。

ベガルタ対マリソルの一戦はベガルタ
優位と思われたが、マリソルが素晴らしい
パフォーマンスを披露、前回王者を最
後まで苦しめた。ベガルタは2-1と薄
氷の勝利。マリソルは前半からアグレッシ
ブにボールを追い、ベガルタ守備陣を
押し込む。ベガルタもいい連携を見せる
もののゴールにはつながらず、均衡を
破ったのはマリソル。14分、伊藤俊輔が
ペナルティエリア付近からのFKを直接
ゴールにたたき込んだ。ベガルタはこれ
で目が覚めたのか、前半終了間際に星晴
翔がゴールを奪い同点とする。後半にベ
ガルタが追加点を奪うと試合は徐々に落
ち着いていく。マリソルも惜しいシリン
を生み出し、追加点は奪えなかったもの
の最後まで追いつがった。

ジュニオール対アルコはジュニオール
がうまい試合運びを見せ、2-0で勝利
を手にした。ジュニオールはディフェン
スラインからしっかりとボールを組み立
て、アルコゴールへと追っていく。それ
に対してアルコは集中力の高い守備を見

せるものの、10分、ジュニオールの内
山選手がドリブルでボールを持ち込む。
ボールを受けた天坂陸斗がゴール正面か
ら右足でゴールを決めて先制。ジュニ
オールは試合終了間際の37分にも追加点
を上げ、アルコに引手を渡した。

Y.M.C.A.対塩釜の戦いは終始、地方に
勝る塩釜が主導権を握る展開となった。
試合開始直後の1分に小野寺慧悟がミド
ルシュートを決め先制。その後も次々と
チャンスを生み出し、Y.M.C.A.のゴール
を脅かす。後半に入り、Y.M.C.A.も必死
に打開を図るがゴールは遠く。逆に
塩釜は35分に追加点を上げて試合を決定
づけた。Y.M.C.A.は結局点を奪えず、2
-0で塩釜が勝利した。

槻木対コバルトレの激突は、コバル
トレが高い攻撃力で槻木を圧倒した。
先制したのは槻木。試合開始直後の3分
にゴールを奪ったが、結果的にこれがコ
バルトレの攻撃に火を付ける形に。コ
バルトレは9分に同点に追いつくと、
13分には佐藤俊馬が送ったスルーパスを
吉本龍馬が左足で決め逆転。その1分後
には佐藤俊馬がゴールを奪い、一気に槻
木を突き放し反撃の意欲をそぐ。コバル
トレは後半にも1点を追加。槻木に追
加点を許さず4-1で快勝した。

13 槻木 FC

【監督】佐藤真悟【コーチ】長田哲也



- 1 石井雄太 GK
2 佐藤大斗 MF
4 佐藤大空 DF
6 北島未希 DF
8 藤澤空斗 MF
9 多野生斗 MF
10 菅野雄大 FW
11 松山雄希 FW
12 平岡上祐 DF

14 FC. セレスタ

【監督】内島信彰【コーチ】内島洋一郎・本田孝貴



- 1 阿部野大 GK
4 伊藤大斗 DF
5 中村重力 DF
6 安達拓也 MF
7 菅野拓也 DF
8 守部拓也 MF
10 上花新之 MF
11 大橋聖典 MF
12 水島聖斗 MF
13 佐々木滉貴 GK
14 松本 隼 MF
15 小原生輝 FW
16 早坂拓哉 FW

15 コバルトレ女川・石巻ジュニア

【監督】石本基【コーチ】上野敏也・武田雄史



- 1 藤原聖哉 GK
3 菅野聖哉 MF
4 千田龍斗 MF
5 安住社生 MF
6 松本大叶 MF
7 吉本龍馬 MF
8 野田拓海 MF
9 山崎大輝 MF
10 佐野海斗 MF
11 佐藤宗央 MF
12 須田龍斗 MF
13 千葉悠平 MF
14 渡部雄真 MF
15 星翔斗 MF
17 西藤明道 MF
21 水野達 GK

16 アバンツァーレ仙台 SC

【監督】中里真志【コーチ】佐藤純一



- 1 任子南大 GK
2 岸本 隼 DF
3 佐藤卓哉 DF
4 菅野聖哉 DF
5 鈴木守輝 DF
6 高橋 隼 DF
7 白崎叶 FW
8 佐々木汰一 MF
9 山道将都 MF
10 藤野 隼 FW
11 菅野明月 FW
12 横山聖矢 DF
14 秋田大樹 DF
15 佐々木聖空 MF
17 浦上大和 FW
18 奥山秀太 FW

9 仙台 YMCA サッカークラブジュニア

【監督】山野克俊【コーチ】佐久間淳・藤原介南



- 1 佐々木成樹 GK
2 谷口 隼 DF
4 斎藤 隼 DF
5 高井雄介 MF
6 高井雄介 MF
7 菅野大斗 MF
8 三浦大斗 MF
9 藤原介南 MF
10 藤原介南 MF
11 山下心也 MF
12 大橋雄輝 MF
13 山本神大 MF
14 山田海斗 MF
15 山本和也 MF
19 武本清貴 MF

10 岩沼西サッカースポーツ少年団

【監督】遠藤碩寿【コーチ】山崎純一・山崎優樹



- 1 青木 隼 GK
2 神谷 隼 MF
3 山崎純一 MF
4 佐藤 隼 MF
5 佐藤 隼 MF
6 水野雄介 MF
7 菅野大斗 MF
8 菅野大斗 MF
9 鈴木聖斗 MF
10 藤原介南 MF
11 藤原介南 MF
12 藤原介南 MF
13 藤原介南 MF
14 藤原介南 MF
15 藤原介南 MF
22 藤原介南 GK

11 塩釜 FC

【監督】千田達【コーチ】小野寺陽人・立見健太



- 5 藤原聖哉 MF
23 佐藤 隼 MF
7 藤原聖哉 MF
14 小野寺陽人 MF
19 衣川龍斗 MF
31 尾形雄斗 MF
11 寺崎雄斗 GK
30 佐藤 隼 MF
14 藤原聖哉 MF
59 藤原聖哉 MF
22 八島悠介 MF
43 村上 隼 MF
15 滝口雄斗 MF
24 藤原 隼 MF
35 藤原 隼 MF
42 藤原 隼 MF

12 多賀城フットボールクラブ

【監督】宮原 隼【コーチ】浦山大輔・浦山尊義



- 1 佐藤 隼 GK
2 石坂 隼 DF
3 菅野聖哉 MF
4 藤原聖哉 MF
5 佐藤 隼 MF
6 鈴木聖斗 MF
7 佐々木興周 DF
8 木村虎太郎 DF
9 菅野 隼 MF
10 小野口大樹 MF
11 藤原聖哉 MF
12 高橋 隼 DF
13 藤原聖哉 DF
14 藤原聖哉 DF
16 藤原聖哉 MF
17 藤原聖哉 MF
18 藤原聖哉 MF
19 藤原聖哉 MF
20 藤原聖哉 DF

5 AC ジュニオール

【監督】内田桂太郎【コーチ】今野裕英・佐藤直樹



- 1 内田桂介 GK
2 藤原聖哉 MF
3 藤原聖哉 MF
4 加藤 隼 MF
5 天野雄斗 MF
6 藤原聖哉 MF
7 河村光彦 MF
8 三浦大斗 MF
9 内山 隼 MF
10 石井 隼 MF
11 藤原聖哉 MF
12 藤原聖哉 MF
13 石井 隼 MF
14 石井 隼 MF
15 藤原聖哉 GK
16 三浦大斗 MF

6 北六サッカースポーツ少年団

【監督】花坂 隼【コーチ】木下聖哉・西本哲也



- 1 木下 隼 GK
2 石坂 隼 MF
3 鈴木聖斗 MF
4 二橋 隼 DF
5 水野雄介 DF
6 菅野 隼 MF
7 内田桂太郎 DF
8 石川 隼 MF
9 大田 隼 MF
10 藤原聖哉 MF
11 菅野大斗 MF
12 藤原聖哉 MF
13 藤原聖哉 MF
14 藤原聖哉 DF
15 藤原聖哉 DF

7 FC アルコ

【監督】菊地原浩一【コーチ】鈴木勝人・氏家幸紀・越川直孝



- 1 吉野 隼 GK
2 鈴木 隼 DF
3 藤原聖哉 MF
4 藤原聖哉 MF
5 藤原聖哉 DF
6 藤原聖哉 MF
7 藤原聖哉 DF
8 藤原聖哉 MF
9 藤原聖哉 MF
10 藤原聖哉 MF
11 藤原聖哉 DF
12 藤原聖哉 DF
13 藤原聖哉 MF
14 藤原聖哉 MF
15 藤原聖哉 MF/GK
16 藤原聖哉 GK

8 FC みらい 2002

【監督】千葉 隼【コーチ】藤本和也・加藤 隼



- 1 加藤 隼 GK
2 小原 隼 MF
3 佐藤 隼 MF
4 上野 隼 MF
5 藤原聖哉 MF
6 藤原聖哉 MF
7 藤原聖哉 MF
8 藤原聖哉 MF
9 藤原聖哉 MF
10 藤原聖哉 MF
11 藤原聖哉 MF
12 藤原聖哉 MF
13 藤原聖哉 MF
14 藤原聖哉 MF
15 藤原聖哉 MF
16 藤原聖哉 MF
17 藤原聖哉 MF
18 藤原聖哉 MF
19 藤原聖哉 MF
20 藤原聖哉 MF
21 藤原聖哉 MF
22 藤原聖哉 MF
23 藤原聖哉 MF

1 ヘガルト仙台ジュニア

【監督】西洋 隼【コーチ】福田直人・有馬康利



- 1 有馬大樹 GK/FP
2 奥野 隼 MF
3 本郷 隼 MF
4 藤原聖哉 MF
5 藤原聖哉 MF
6 藤原聖哉 MF
7 藤原聖哉 MF
8 藤原聖哉 MF
9 藤原聖哉 MF
10 藤原聖哉 MF
11 藤原聖哉 MF
12 藤原聖哉 MF
13 藤原聖哉 MF
14 藤原聖哉 MF
15 藤原聖哉 MF
16 藤原聖哉 MF
17 藤原聖哉 MF
18 藤原聖哉 MF
19 藤原聖哉 MF
20 藤原聖哉 MF
21 藤原聖哉 MF
22 藤原聖哉 MF
23 藤原聖哉 MF
24 藤原聖哉 MF

2 なかの FC

【監督】千葉 隼【コーチ】村上健太・岡村裕太



- 1 菅野 隼 GK
2 藤原聖哉 MF
3 藤原聖哉 MF
4 藤原聖哉 DF
5 藤原聖哉 DF
6 藤原聖哉 FW
7 藤原聖哉 DF
8 藤原聖哉 MF
9 藤原聖哉 MF
10 藤原聖哉 MF
11 藤原聖哉 MF
12 藤原聖哉 DF
13 藤原聖哉 MF
14 藤原聖哉 GK
15 藤原聖哉 GK

3 マリンソル松島ジュニア

【監督】内海 隼【コーチ】佐藤和彦・佐々 隼



- 1 八木 隼 GK
2 白戸 隼 DF
3 藤原聖哉 DF
4 藤原聖哉 DF
5 今川 隼 DF
6 藤原聖哉 MF
7 藤原聖哉 FW
8 藤原聖哉 MF
9 藤原聖哉 DF
10 藤原聖哉 MF
11 藤原聖哉 MF
12 藤原聖哉 MF
13 藤原聖哉 DF
14 藤原聖哉 DF
15 藤原聖哉 FW
16 藤原聖哉 GK

4 COPAMUNDIAL FC SENDAI jr.

【監督】藤原 隼【コーチ】今泉 隼・横溝 隼



- 1 藤原 隼 GK
2 藤原 隼 DF
3 藤原 隼 DF
4 藤原 隼 DF
5 藤原 隼 MF
6 藤原 隼 MF
7 藤原 隼 FW
8 藤原 隼 MF
9 藤原 隼 FW
10 藤原 隼 MF
11 藤原 隼 MF
12 藤原 隼 MF
13 藤原 隼 MF
14 藤原 隼 DF
15 藤原 隼 DF
16 藤原 隼 DF
17 藤原 隼 MF
18 藤原 隼 MF